

## 元気いっぱい鬼退治！

2月1日（木）、児童館で子育てふれあい広場「節分豆まき会」が行われ、鬼の顔が描かれたパネルに、豆のかわりに玉を投げて当てるゲームを親子で楽しみました。

子どもたちは、上手に当たると鬼の顔が回転するパネルが面白くて何度も挑戦し、その一生懸命でかわいらしい姿に、保護者の皆さんも笑顔になっていました。

- ・子育てふれあい広場「節分豆まき会」
- ・おおひら万葉こども園「節分会」



▲子育てふれあい広場（児童館）



▲おおひら万葉こども園

2月2日（金）、おおひら万葉こども園で「節分会」が行われました。

節分のいわれを聞いた後、赤鬼が登場しクラスごとに豆まきをしました。

年長児が力いっぱい豆をまくと、鬼が慌てて退散し、子どもたちは「勝った！」「鬼をやっつけた！」と大喜びでした。



## 小学校ってどんなところ？ ～小学校一日入学～

2月9日（金）、小学校で一日入学が行われ、4月に入学する子どもたち57名が学校生活を体験しました。

初めはそれぞれの席に着き緊張していた子どもたちも、好きな絵を描いたり、5年生のお兄さんお姉さんたちと魚釣りゲームを作って一緒に遊んだりし、小学校生活へ期待に胸をふくらませていました。

## 体を動かし冬もいきいき

2月の『いきいきサロン』では、体操やニュースポーツで体を動かし、寒さで固まりがちな体をほぐしました。

昨年6月からサロンで毎月行っている「万葉ジョイント体操」は、動きを覚えてしっかりと体を動かし、「上手い！」「若い！」と褒め合っては笑いがおきていました。

楽しい会話や参加者同士の支え合いなど和気あいあいとしたサロンなので、皆さんは「もっと仲間が増えるといいね」と話していました。



## 万葉の里さんぽみち



## キムチ鍋で体ポカポカ ～利府町海産物収穫祭 in みやくろ鍋まつり～

利府町で例年開催されている海産物収穫祭に、今年も近隣の7市町村が加わり、1月21日（日）、利府イオンモール特設会場で「利府町海産物収穫祭 in みやくろ鍋まつり」が開催されました。

各市町村の自慢の鍋や地場産品が勢ぞろいし、村からはキムチ鍋や万葉あまざけ等を販売しました。

寒さの中、ほどよい辛味で体が温まるキムチ鍋は、来場した方々に大変好評で短時間で完売しました。



## 地場産メニューで栄養たっぷり ～小中学校で交流給食会～

1月29日（月）と30日（火）の2日間、小学校と中学校で地元農産物への愛着を深める食育の一環として、生産者を招き交流給食会を行いました。

子どもたちは、生産者の方々から野菜の作り方や収穫の大変さなどの話を聞いて地元農産物に興味を深め、生産している方々に感謝をしながら、地場産の米やホウレン草、イチゴなどをいただきました。



## 巣箱・バードストラップ作り ～大衡村愛鳥事業～

2月7日（水）、小学校4年生が県森林インストラクターの指導を受けながら、野鳥の巣箱作りや輪切りにした木をアクリル絵の具で塗るバードストラップ作りを体験しました。

普段は学べない野鳥についての授業に、子どもたちは熱心に取り組み、野鳥の生態について考える貴重な体験となりました。

